



ごみと資源のなぜ？



ごみと資源の分別をしていると、なぜだろうと思っていた疑問にお答えいたします!!



なぜ ①カンは、なぜつぶしてはいけないのですか。

回答：カンはアルミ缶とスチール缶でリサイクルする方法が異なりますので、回収されたカンも資源化施設（リサイクルプラザ藤沢）で大きな磁石の選別機械でアルミ缶とスチール缶を分けています。
つぶされていると缶がからみあって、アルミ缶とスチール缶が選別できなくなるので、つぶさないで出していただいています。

なぜ ②ペットボトルは、なぜつぶさなければいけないのですか。

回答：ペットボトルは容積が大きいので、収集車に大量に投入できるようにつぶして出していただいています。なお、手で軽くつぶしていただければ結構です。また、プラスチックの削減に向けて、ビニール袋には入れず「バケツ等に入れて」お出してください。

なぜ ③プラスチック製容器包装と商品プラスチックは、同じ素材でできているのになぜ分別するのですか。

回答：プラスチック製容器包装は、絵のように商品を包んでいる容器のことです。



商品プラスチックは、絵のように洗面器や衣装ケースなどの商品そのものとなります。

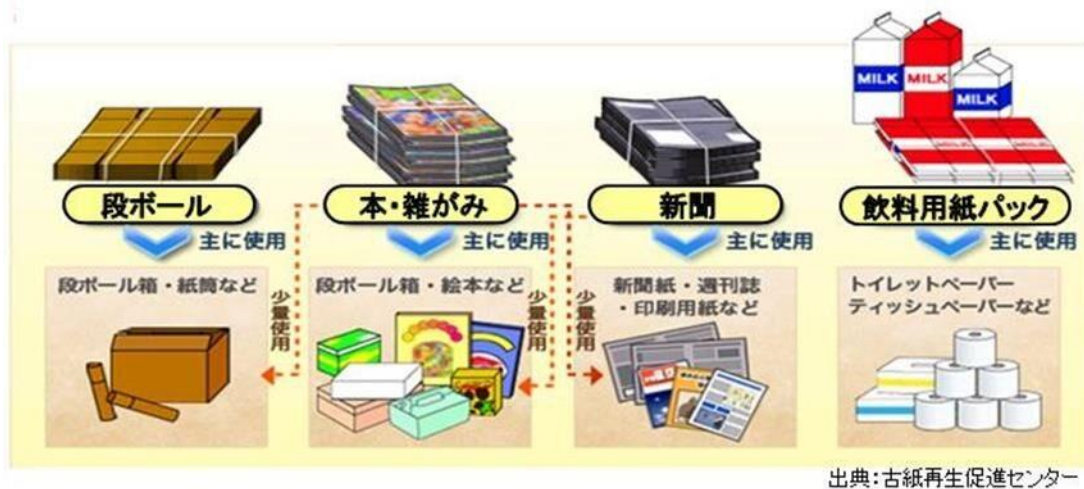


素材は同じものがほとんどですが、プラスチック類をリサイクルするには多額の経費がかかります。その経費を容器包装リサイクル法で製造等をしている企業に支払ってもらっているのがプラスチック製容器包装となります。藤沢市では独自にリサイクルルートを確保して商品プラスチックをリサイクルしていますので分別が必要になります。

？なぜ ④段ボールや新聞・本など同じ紙なのになぜ分別するのです

回答：絵のように紙の質によってリサイクル方法が変わってきます。

ほかの紙が混入するとリサイクルできなくなるものもありますので分別が必要になっています。



？なぜ ⑤雨が降った日に出してはいけないものはなんですか。

回答：雨に濡れてリサイクルできないものは、衣類です。

衣類は、衣類としてリサイクルされる他、機械などの油を拭く工業用ウエスとしてリサイクルされていますので、雨に濡れるとすべて焼却処理となります。

なお、紙類は雨に濡れてもすべてリサイクルできますが、シュレッダーした紙は収集の際、道路等に散らかり張り付いて回収できない場合がありますので、極力雨の際は出さないでください。



？なぜ ⑥-①藤沢市はなぜごみを有料化したのですか。

②有料化のお金は何に使っているのですか。

回答：①ごみを有料化した理由は、大きく3点です。

- ・ごみ処理に費用が発生することで、ごみを極力分別することやごみを出さなくする意識がはたらき、ごみの減量・資源化の促進ができます。また、有料化実施前と比較してごみは約20%の減量効果があります。
- ・ごみの排出量に応じて費用が発生するため、大量に出す方には負担が多く、少量の場合は負担が少なくすることで負担の公平性を確保できます。
- ・ごみの収集から処理・リサイクルには多額な費用がかかるため、財源を確保できます。

②有料化による収入は約7億2千万円（令和7年度実績）となります。
すべて収集経費や指定収集袋の製造等に使われています。

？なぜ ⑦なぜすべて戸別収集にしないのですか。

回答：戸別収集は、集積所と比較して経費が多くかかりますので、市民アンケートなどにより、戸別収集する品目を決めています。しかし近年は、高齢化の進展による排出負担や、自治会・町内会等による集積所の維持管理負担などから「その他資源」の段ボール、新聞・折込広告、飲料用紙パック、古布類についても戸別収集化を望まれる声が多くあり、令和7年度より、一部の区域で試行的に戸別収集を実施しています。

？なぜ ⑧なぜ市町村によって分別方法が違うのですか。

回答：市町村により地域性や資源化などにどこまで経費をかけるか、財政状況が異なるため、分別方法も違ってきます。

？なぜ ⑨なぜペットボトルやプラスチック製容器包装は洗わないといけないのですか。（洗うと水がもったいない）

回答：ペットボトルやプラスチック製容器包装は収集してからリサイクルされるまで、中間処理や工場への輸送等にかかなりの期間がありますので臭気の問題や衛生上のため洗っていただいています。
プラスチック製容器包装などは軽くゆすぐだけでいいので食器を洗った残りの水などを利用していただくか、納豆の容器などは使用後のティッシュペーパーなどで拭いていただくだけで結構です。
また、ビンやカンにつきましても同様のご協力をお願いします。



？なぜ ⑩-①なぜ分別をしてごみの量を減らすのですか。

②ごみを減らすため家庭で出来る工夫はありますか。

回答：①ごみを減らすことで、焼却しないためCO₂削減につながり、地球温暖化防止に効果があります。
処理できないごみは、埋め立てをしています。藤沢市では新たに埋め立て地を建設する場所がありませんので、埋め立て地を延命するためにごみの減量は必要になります。
②家庭でできるごみの減量は、生ごみの水切りや生ごみ処理機の利用などがあります。
なお、必要なもの以外は買わない・長く使う等でごみを出さないことも重要です。



"ピンキーちゃん"

**これからもごみの分別・資源化
にご協力ください!!**

問い合わせ
藤沢市 環境事業センター
電話: 0466-87-3912
FAX: 0466-87-9779